

## 令和7年度 奈良県森林審議会議事録 概要

1. 日時：令和7年12月16日（火） 14：00～

2. 場所：奈良経済倶楽部 大会議室

3. 出席委員

北村 又左衛門 会長、相河 真弓 委員、永田 晶三委員、川上 吉伸委員、  
小杉 賢一朗委員、谷奥 忠嗣 委員、深町 加津枝委員、水本 実 委員、  
山田 俊太郎 委員、八代田 千鶴 委員

4. 審議会の開会

(1) 定数報告

委員12名のうち10名全員の出席があり、奈良県森林審議会規程第2条第2項の規定に基づき、本審議会は成立する旨事務局より報告した。

(2) 審議会の公開並びに議事録署名人の指名

- ・奈良県森林審議会規程第5条第1項の規定に基づき、今回の議案については非公開とすべき内容がないため公開とされた。傍聴人なし。
- ・議事録署名人には、川上委員と八代田委員が指名された。

5. 議事及び報告事項

(1) 議事

- (1) 北山・十津川地域森林計画（案）について
- (2) 大和・木津川地域森林計画の変更計画（案）について
- (3) 吉野地域森林計画の変更計画（案）について
- (4) 奈良県林業労働力確保の促進に関する基本計画(案)について

審議の結果、原案どおり承認された。

【主な質疑等の内容】

意見：ツキノワグマについて、第二種特定鳥獣保護管理計画を策定し、保護から管理へ方針転換されたことは評価できるが、県民の命を守るため、より一層の検討をお願いしたい。

意見：森林ゾーンは保護優先区域であると思うが、林業被害が多い地域や観光客が多く入る地域等は、管理区域とすることも検討いただきたい。